

## BCP取り組み

**BCP（事業継続計画）**とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

**緊急事態**は突然発生します。有効な手を打つことができなければ、特に中小企業は、経営基盤の脆弱なため、廃業に追い込まれるおそれがあります。また、事業を縮小し従業員を解雇しなければならない状況も考えられます。

緊急時に倒産や事業縮小を余儀なくされないためには、平常時から**BCP**を周到に準備しておき、緊急時に事業の継続・早期復旧を図ることが重要となります。こうした企業は、顧客の信用を維持し、市場関係者から高い評価を受けることとなり、株主にとって企業価値の維持・向上につながるのです。

☆ 災害時用発電機及び太陽光発電蓄電池装置（2ヶ所）を設置



☆ 月に一度防災訓練実施



防災無線訓練



災害時用自転車点検



備蓄品賞味期限確認



災害時用発電機運転点検



消火器使用訓練



災害時用発電機運転点検

☆ 非常食試食会



☆ 災害用備品



災害時用トイレ他

非常時用在庫

☆ 事業継続力強化計画認定



事業継続力強化計画（BCP計画）において当社の活動を報告し事業継続力強化計画（BCP計画）において当社の活動を報告し経済産業省より認定を受けました。